

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 423

2024年10月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法9条を守り生かす「宮城のつどい」2024 講演

「憲法と戦争とジェンダー」

自民党政権は「専守防衛」投げ捨て、先制攻撃も辞さないとする日米軍事一体化をすすめる、有事の際には自衛隊は米軍の指揮下で活動することが想定されています。それらを合法化するために憲法9条に自衛隊を書き込む改憲を企てています。人間らしく生きるためには「自由」と「平等」が大切です。そしてこれらのものを奪う最たるものが戦争です。「九条の会発足から20年」、草の根から声を発して改憲発議を阻止しましょう。

日時：2024年10月27日（日）12：00（開場）

13：00 開演 オープニング宮城のうたごえ

15:30 終了

会場：仙台サンプラザ大ホール

講師：田中優子さん（法政大学名誉教授、江戸東

京研究センター特任教授、九条の会世話人

主催：みやぎ憲法九条の会

協賛：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：022-728-8812 FAX：022-276-5160

* どなたでもお誘いあわせてご参加ください

* 全日本大学女子駅伝開催のため当日は交通規制があります。車でお越しの際はご注意ください。



主催／みやぎ憲法九条の会
協賛／宮城県内九条の会連絡会

1981-0933 仙台青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5F
TEL:022-728-8812 FAX:022-276-5160
<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> E-mail:info@9jou.jp



憲法改悪をゆるさない全国署名(9/13 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 5,390 筆 他団体 : 9,306 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,696 筆

* 署名欄付きハガキあります。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「//」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12 時から 13 時まで。

実施日 : 10 月 8 日、15 日、22 日、29 日(解散総選挙の日程によっては変更される場合があります。)

10 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市 : 10 月 18 日 (金) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市 : 10 月 19 日 (土) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町 : 10 月 19 日 (土) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点
- 小牛田 : 10 月 19 日 (土) 13:00~13:30 場所 : 国道 108 号山の神神社前交差点
- 気仙沼市 : 10 月 19 日 (土) 11:00~11:30 場所 : クボ店前
- 名取市 : 10 月 19 日 (土) 13:00~13:30 場所 : 名取駅西口前
- 岩沼市 : 10 月 19 日 (土) 15:30~ 場所 : 二木の松交差点
- 仙南九条の会 : 10 月 19 日 (土) 11:00~11:30 場所 : 白石市ヨークベニマル前

10月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：10月23日(水) 13:00～13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：10月2日(水)11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点、
- ・ 加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日：13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング

毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

対話集会「もっと柳沢協二さんと語ろう！」

戦争をなくすために～非戦の安全保障論 PART. 2～

8月4日に開催した。柳沢協二さんの講演会では軍拡の理由としている台湾有事や北朝鮮有事に対してどのように取れればよいのか、そして戦争に至らせないための外交とは何かと詳しくお話し頂きましたが、今回は柳沢さんとの対話の集会です。憲法9条と13条を道しるべに、非戦への道を歩み続けるために。前回参加されてない方もどうぞ。

日時：10月5日（土）14:00～16:00

会場：フォレスト仙台2F 第一会議室

おはなし：柳沢協二さん（元内閣官房長官補）

ファシリテーター：大橋洋介弁護士

参加費：500円

主催：「女の平和」ピースアクションみやぎ

連絡先：090-5832-6836

戦争を語り継ぐ会

「ミニ原爆展」の開催～長命ヶ丘市民センター・加茂市民センターにて～

仙台市内の二つの市民センターのイベントに「ミニ原爆展」を出展で参加します。パネル3～4枚に、「高校生が描いた原爆の絵」と被爆写真、新聞紙面などを貼り、机に絵本、写真集、署名用紙、折り紙、配布資料などを置き、本を読んだり、署名や折り紙ができるように椅子も用意します。ご来場ください。

日時：10月12日（土）10:00～14:30

会場：仙台市泉区「長命ヶ丘文化活動発表会」展示会場

日時：10月20日（日）10:00～14:30

会場：仙台市泉区「加茂市民センターまつり」展示会場

展示：戦争を語り継ぐ会、泉病院友の会・平和の委員会（連絡先：378-0872 野原）

宮城女性九条の会 第51回憲法講座・2024年度定例総会

「自由」と「ゆとり」を認めない日本の教育

～旧教育基本法の問題に立ち返ろう～

休日に先生と写生を楽しんだ小学生時代、日曜ごとに担任をサイクリングに連れ出した中学生時代。でも、安倍「改正」教育基本法以降、政府は教科書検定で教育内容に介入

し、学力テストの強制、道徳教育に評価を導入、報告文書の細密化、教員研修の義務化など、必要のない施策を次々と強行し、自由とゆとりを奪いました。「自由」と「ゆとり」を奪う教育は何をもたらすか一緒に考えましょう。

日時：10月12日（土）13:30～15:20 憲法講座 15:25～16:10 総会

会場：フォレスト仙台5F 501号室

講師：渡辺孝之さん（宮教組執行委員長、東松島市立鳴瀬桜華小学校教諭）

参加費：300円

主催：宮城女性九条の会

連絡先：090-5832-6836 Fax：022-241-0429

宮城革新懇 2024年度第3回憲法問題連続講座

憲法・日米安保条約と食糧・農業問題～戦後農政の変化とこれから～

日本のカロリー自給率38%は先進国の中でも最低であり、穀物自給率28%は世界185カ国中128位です。食糧農業基本法以来、5次にわたる「基本計画」で食料自給率を引き上げるとされてきましたが、目標を達成したことは一度もありません。国民を飢餓にさらす亡国の自民党農政の根本には米国言いなり、大企業の利益優先の政治があります。

日時：10月19日（土）14:00～16:30

会場：戦災復興記念館 5階会議室

講師：鈴木弥弘（宮城県農民運動連合会事務局長）

資料代：500円

主催：平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会（宮城革新懇）

共催：宮城県農民運動連合会

連絡先：仙台中央法律事務所気付 事務室長 寺沢 （080-1834-6894）、

* Zoom 視聴希望の方はメールでお申し込みください。

Mail：dai@miyagi-min.com

* 申込締切 10月16日（水）

2024 年日本軍「慰安婦」問題パネル展

軍隊は女性を守らない～沖縄の日本軍慰安所と米軍の性暴力～

アジア太平洋戦争末期、日本の防波堤にされた沖縄では、3か月にわたる地上戦で多数の住民が犠牲になりました。沖縄に配備された日本軍は、部隊が駐屯した津々浦々に140カ所余りの慰安所をつくり、沖縄や朝鮮、台湾、本土の女性たちを「慰安婦」にしました。激しい地上戦の中「慰安婦」達は戦場に置き去りにされたり、戦闘に巻き込まれて多数が犠牲になりました。米軍基地の拡大の中で今も米兵の性暴力が続いている実態を告発します。

日時：10月19日(土)～10月25日(金)10:00～18:00

*10月19日は13:00～ 10月25日は16:00まで

会場：仙台福祉プラザ2階 展示ロビー(022-213-6237)

入場：無料

主催：日本軍「慰安婦」問題の早期解決をめざす宮城の会

連絡先：仙台中央法律事務所気付 090-2023-9076、

戦争を語り継ぐ上映会(10月)

「僕たちは戦争を知らない」～戦禍を生き残った女性たち～

戦地に赴いたのは男性でしたが、残された女性たちにもまた壮絶な闘いがあり、戦後も深い悲しみを胸に生きてきた。過酷な記憶を持つ彼女たちの思いを伝える。満蒙開拓移民の“終わらなかった戦争”、人間魚雷・回天搭乗員を支えた大津島の女性たち、戦後も消えない原爆の苦しみ、3千人もの犠牲者を出した富山空襲の悲劇、“敵兵の子”と呼ばれた女性。(2023年放送)

同時上映：「玉碎～アッツ島・隠された真実」(2010年放送)

日時：10月23日(水)10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会 (連絡先：野原 022-378-0872)

【県内九条の会等の活動報告・情報】

宮城県内九条の会連絡会

臨時国会開催日の10月1日に火曜日行動を行いました。



10月1日、臨時国会が召集され、新総理の選出される日、県内九条連絡会では、仙台市青葉区二番丁通り、平和ビル前で定例の宣伝活動を行いました。

自民党の総裁選ではこの間政界を揺るがした「裏金問題」や「統一協会との関係」には全く触れず、口当たりの良いことだけを述べる9人の候補者に対し、良識ある知識人からも批判の声も多く出されていました。

今日(10月1日)の街宣では、首相に指名されてもいないにも関わらず、総選挙の日程に言及する、また憲法九条への自衛隊(国防軍)の明記を主張する石破新総裁を批判しつつ、来たる選挙では国民の生命と暮らしを第一に考える議員を選出しようと訴えました。

さらに、私たちの気持ちを表す場として10月27日に開催される「憲法九条を守り、生かす宮城のつどい」への参加をチラシを配付しながら訴えました。改憲を許さない署名13筆、チラシ250枚を配付しました。

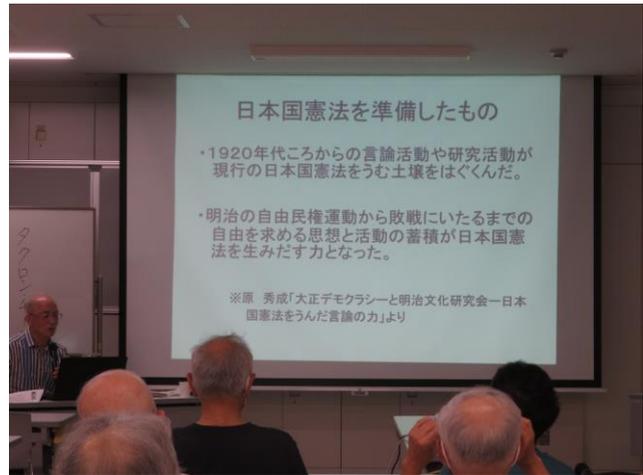
鶴ヶ谷地域九条の会憲法 cafe

「千葉卓三郎と五日市憲法草案」開催

9月28日土の午後、鶴ヶ谷地域九条の会は講師に歴史研究家で千葉卓三郎から学ぶ会会長の佐藤憲一さんを講師にお迎えして憲法caféを鶴ヶ谷市民センターで開催しました。演題は「千葉卓三郎と五日市憲法草案」。

20名を超える参加者となり活発な質疑応答がなされました。

千葉卓三郎は宮城県栗原市志波姫出身の自由民権運動家で神奈川県西多摩郡五日市町（現在は東京都あきるの市）の村立小学校勸能学校に勤務。国会開設に向けて1881年に民間憲法草案「日本帝国憲法」（通称五日市憲法）を教え子の深沢権八らと起草しました。



この草案、長く深沢家の土蔵に眠っていましたが1968年東京経済大学調査団によって発見され、「五日市憲法草案」と呼ばれました。平等の権利、出版・表現の自由、信教の自由、結社・集会の自由などが盛り込まれており当時として平等の権利、出版・表現の自由、信教の自由、結社・集会の自由などが盛り込まれており当時としては画期的なものだった。

講演では千葉卓三郎の人となりや五日市憲法の意義などについて詳しく解説していただきましたが、この五日市憲法のバックボーンである明治初期の自由民権運動についても宮城県内の状況も紹介され、その精神は大正デモクラシーの民本主義を先導した吉野作造の「明治文化研究所」の研究と、吉野の弟子で終戦直後「憲法草案」をいち早く起草し発表した鈴木安蔵らに引き継がれて、現憲法の条項にも引き継がれているということでした。鈴木らが発表した憲法草案はGHQの憲法草案作成の参考にされ、現憲法の基本的人権や骨格に反映されているとのことでした。

講演後の質疑応答では「千葉と福沢諭吉の間では交流があったのですか?」、「千葉卓三郎や吉野作造を輩出した県北地方の背景は?」、「千葉卓三郎の墓標の行方は?」などの質問が出され、丁寧に答えていただきました。

質問に答えて「宮城県北部は千葉卓三郎、吉野作造、労働運動家の鈴木文治も生み出した地域的な風土を感じさせる」と指摘されました。

宮城県には憲法制定の国会で基本的人権の挿入をした鈴木義男(元東北学院大学理事長)などもおり、国民の権利を守る憲法制定の過程に大きな影響を与えた人々を生み出しています。

(鶴ヶ谷地域九条の会 篠原記)